

2016年度の活動

回数 (通算)	月日	報告者	報告題目
1 (159)	6/29	菅沼 真也子 (小樽商科大学准教授)	薬物事犯における故意の認定基準としての意味の認識
2 (160)	7/20	竹村 壮太郎 (小樽商科大学准教授)	医療事故補償制度と損害賠償責任制度の展望

■幹事：坂東 雄介／南 健悟
■肩書は当時（敬称略）